

MUJI 無印良品

スタッキングキャビネット・木製扉ハイトイプ(左右セット)・オーク材 スタッキングキャビネット・木製扉ハイトイプ(左右セット)・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2 ～ 3
パーツリスト	3
各部の名称	4
組み立て前の確認事項	4
組立方法	5 ～ 11
ご使用方法	12
お手入れ方法	12
ご使用に際して	13
製品仕様	14
お問い合わせ先	14

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは治療や入院や長期通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

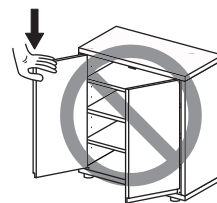


警告



禁止

- お子さまが商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをするおそれがあります。
- プッシュラッチをはずしたり、扉丁番のネジがゆるんでいたりと、外れた状態で使用しないでください。商品が破損、変形してケガをする原因となります。
- 扉が開いた状態で手をついて立ち上がる、ぶら下がるなどの無理な力を上からかけないでください。扉が破損したり、本体が転倒してケガをするおそれがあります。
- 扉を開く際、可動部や隙間に触れないでください。手や指をはさみ、ケガをするおそれがあります。
- 扉を2つ以上設置した場合は、複数の扉を同時に開けないでください。商品が転倒するなどしてケガをするおそれがあります。
- ネジなどの小さい部品は、お子様の手の届くところに置かないでください。誤飲や窒息のおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。



重要なお知らせ (安全上のご注意)

必ずお守りください。(つづき)

! 警告	
 行う	●AV機器を置く場合は、そのAV機器の取扱説明書をよく読み正しく設置してください。また、十分に隙間をあけて通気性をよくしてご使用ください。電気製品の故障や火災の原因となります。 ●スタッキングキャビネット基本セットに付属の「組立・取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。使用上の注意事項が記載しており、ケガを防ぎ、安全にお使いいただくために重要です。

! 注意	
 禁止	●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因になることがあります。 ●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。 ●修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●扉を勢いよく開け閉めしたり、物をぶつけるなどの強い衝撃をあたえないでください。扉が破損し、ケガをするおそれがあります。 ●扉を無理に開かないでください。扉やプッシュラッチが破損するおそれがあります。
 行う	●組立や設置の際には指や手をはさまないようにご注意ください。 ●扉丁番やプッシュラッチの取付け状態にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるんでいる場合は締め直してください。ゆるんだまま使用すると破損、ケガの原因となります。

お願い (その他 注意)	
	●高温（目安：35℃以上）や乾燥した場所（目安：湿度30%以下）で長期間設置はしないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因になります。 ●直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色の原因になります。 ●開封後の梱包材は、自治体のルールに従い、処分してください。

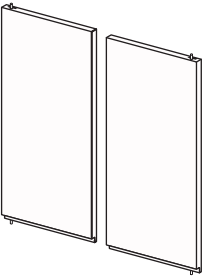
パーツリスト

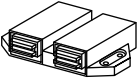
オーク材

ウォールナット材

共通

※各リストはオーク材、ウォールナット材ともに共通です。

④木製扉ハイタイプ (左右セット)

× 1 セット

フィッティングパーツ	
⑨プッシュラッチ	⑦ネジ
	
× 1	× 2
⑤ドライバー	
	
× 1	

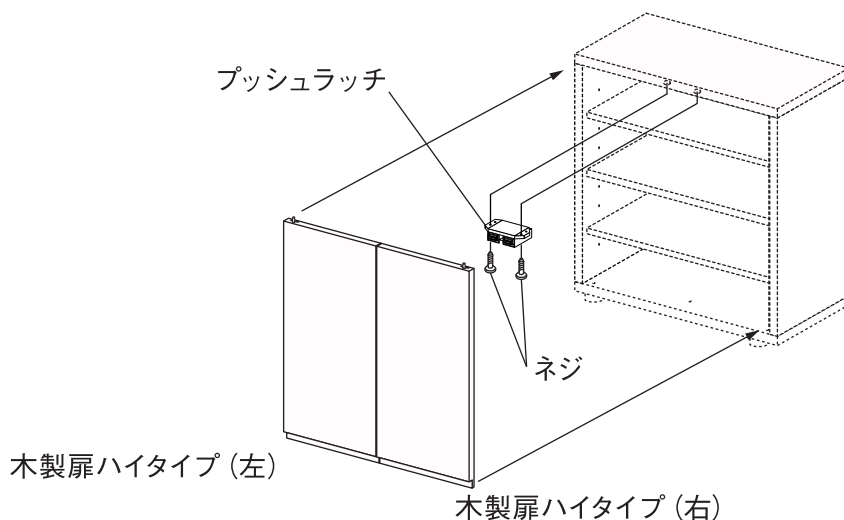
各部の名称

オーク材

ウォールナット材

共通

※鎖線で記載された部分はスタッキングキャビネット幅 82.5 cmハイトイプ基本セットです。
木製扉ハイトイプには含まれません。



組み立て前の確認事項

本商品を取り付ける際、「基本セット」「追加セット」(別売)の仕様により組立方法が異なり、2種類あります。
まず、お手持ちの「基本セット」「追加セット」の仕様をご確認の上、各ページへお進みください。

プレート

プレート

- 天板裏に黒いプレートが付いている
- 黒いプレートがパーツに付属されている

↓

- 下記のページへお進みください

プレート

組立方法
プレート

組立方法: 5~7ページ
11ページ

ナット

ナット

- 天板側面にナットが付いている

↓

- 下記のページへお進みください

ナット

組立方法
ナット

組立方法: 8~11ページ

プレート

※以下の手順は幅 82.5cm ハイタイプ・基本セットへ木製扉ハイタイプを設置する場合で説明しています。



注意

- 組み立ては必ず2人以上でおこなってください。1人では部品を保持できずに組み立てしづらい部分があり、部品の落下による破損やケガをするおそれがあります。
- 組み立てには付属の六角レンチ、ドライバーを使い、電動工具は使用しないでください。電動工具による過度の締め付けなどで製品を破壊する可能性があります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたらボルト、ネジを締め直してください。使いはじめはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損やケガの原因となります。

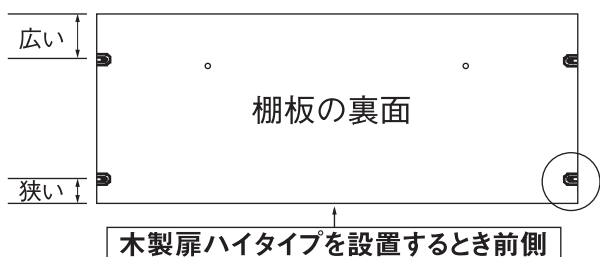
1

木製扉ハイタイプを設置する場所の棚板の取り付け向きを、木製扉ハイタイプの設置用の向きに合わせてください。

棚板の取り付け向きについて

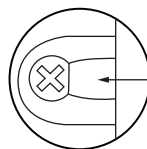
お手持ちのスタッキングキャビネットの棚板は、別売の追加パーツに合わせて前後の取り付け向きを変更する必要があります。

「木製扉ハイタイプ」を設置する場合は、幅の狭い方を前に設置してください。



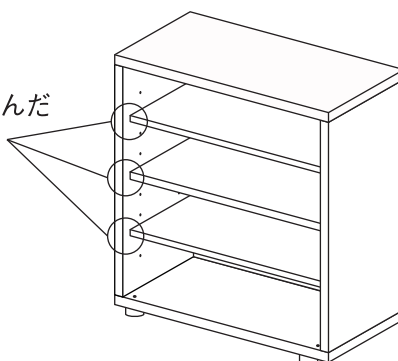
●差し込む前

※カムロックのねじの平らな部分が外側になっていることを確認してください。



棚板の前面が、側板／中仕切りの前面より引っ込んだ位置になる様に、棚板の向きを変えてください。

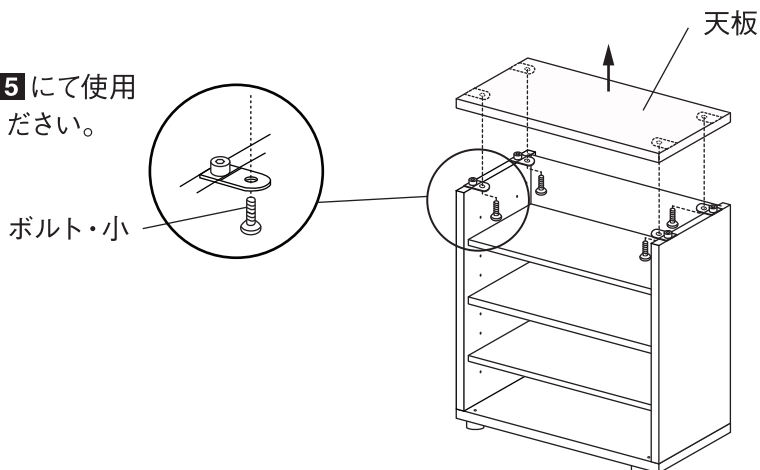
※棚板の取付け方はハイタイプ基本セットに付属の「組立・取扱説明書」を参照してください。



2

天板を固定しているボルト・小を、基本セットに付属の六角レンチで取りはずし、天板を外してください。

※外したボルト・小は手順 5 にて使用しますので一旦保管してください。



組立方法 (つづき)

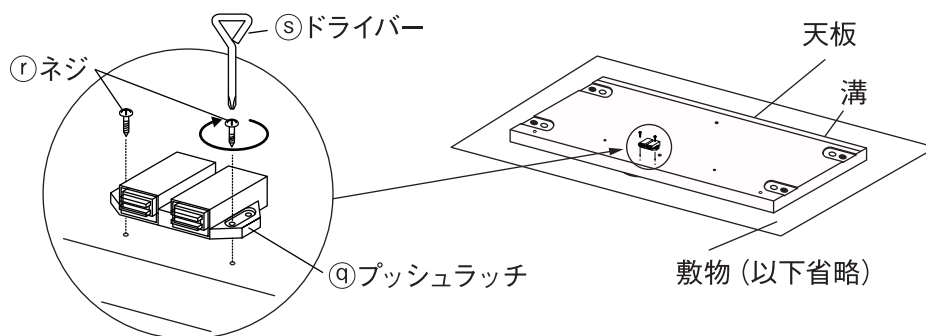
オーク材 ウォールナット材 共通

プレート

3

敷物の上に、外した天板を裏面を上にして置きます。

⑨プッシュラッチを①ネジを使い、天板の前面中央付近にある2つの穴に⑤ドライバーを使って固定してください。



※⑨プッシュラッチの前側のネジ穴に①ネジをしっかり締めつけてください。

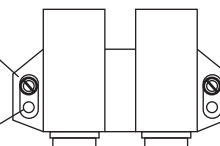


注意

前後にあるプッシュラッチの固定用の穴のうち、前側の穴2ヵ所を使って、①ネジにて固定してください。まちがえた場合、木製扉を正しい位置で閉じる事ができなくなります。

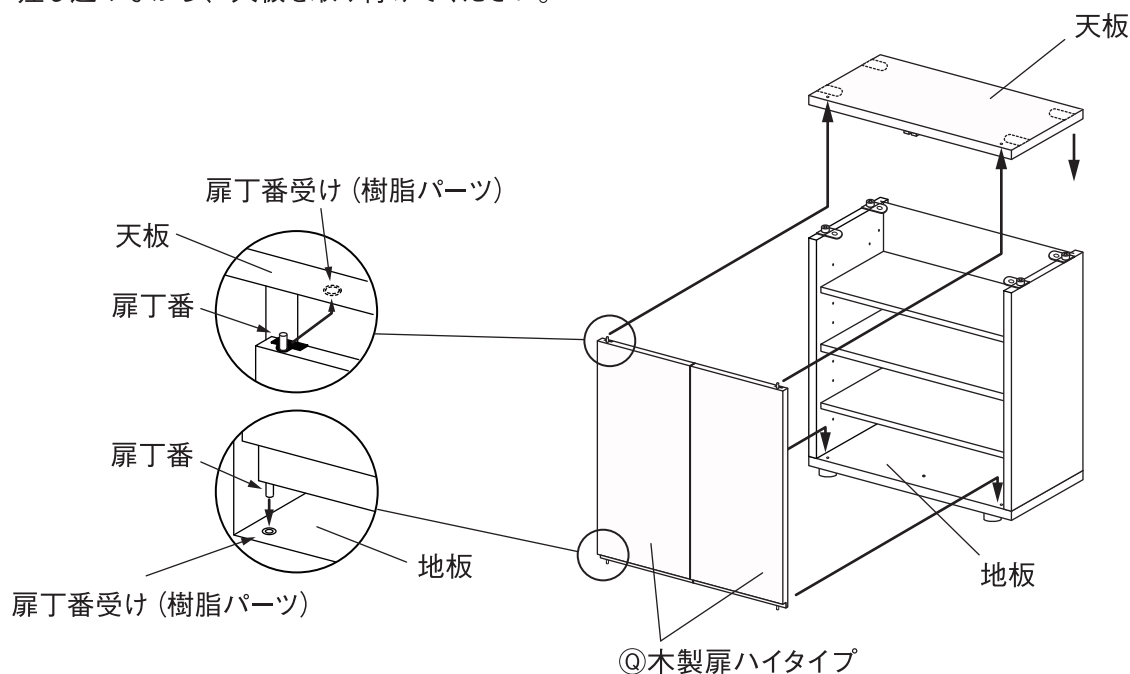
※こちらの穴は使いません。
(別売のガラス扉専用)

前側の穴を使って
固定してください。



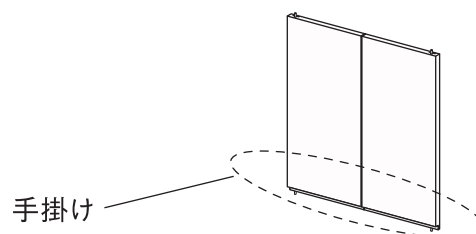
4

④木製扉ハイタイプの扉丁番を、プッシュラッチを取り付けた天板と、地板の丁番受け（樹脂パーツ）に差し込みながら、天板を取り付けてください。



注意

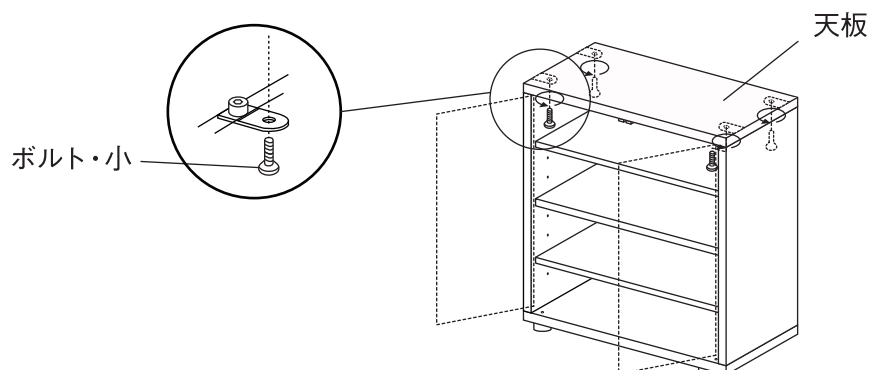
木製扉ハイタイプを取り付ける際は、手掛けのある方を下にして取り付けてください。



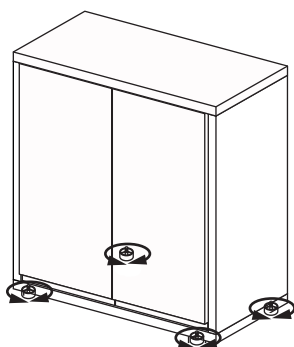
プレート

5

④木製扉ハイトップがしっかり取り付けられていることを確認し、手順 **2** で外したボルト・小にて天板を固定してください。

**6**

商品にガタツキがおきない様に、脚をゆるめてねじれや傾きを調整してください。

**完成**

木製扉ハイトップの取り付け状態を確認して、ズレていた場合は11ページ 手順 **7** を参考にして、扉丁番の取り付け位置を変更しながら、ズレを調整してください。

組立方法 (つづき)

オーク材

ウォールナット材

共通

ナット

※以下の手順は幅 82.5cm ハイタイプ・基本セットへ木製扉ハイタイプを設置する場合で説明しています。



注意

- 組み立ては必ず2人以上でおこなってください。1人では部品を保持できずに組み立てしづらい部分があり、部品の落下による破損やケガをするおそれがあります。
- 組み立てには付属のドライバーを使い、電動工具は使用しないでください。電動工具による過度の締め付けなどで製品を破壊する可能性があります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたらボルト、ネジを締め直してください。使いはじめはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損やケガの原因となります。

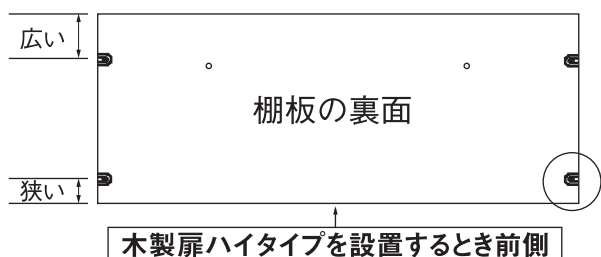
1

木製扉を設置する場所の棚板の取り付け向きを、木製扉の設置用の向きに合わせてください。

棚板の取り付け向きについて

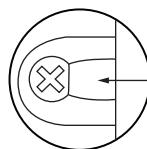
お手持ちのスタッキングキャビネットの棚板は、別売の追加パーツに合わせて前後の取り付け向きを変更する必要があります。

「木製扉ハイタイプ」を設置する場合は、幅の狭い方を前に設置してください。



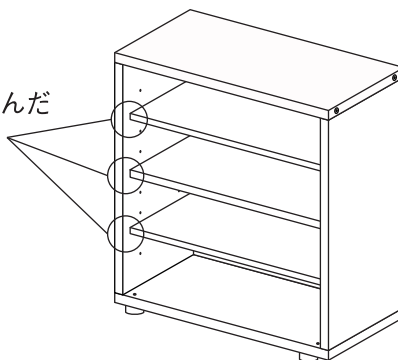
●差し込む前

※カムロックのねじの平らな部分が外側になっていることを確認してください。



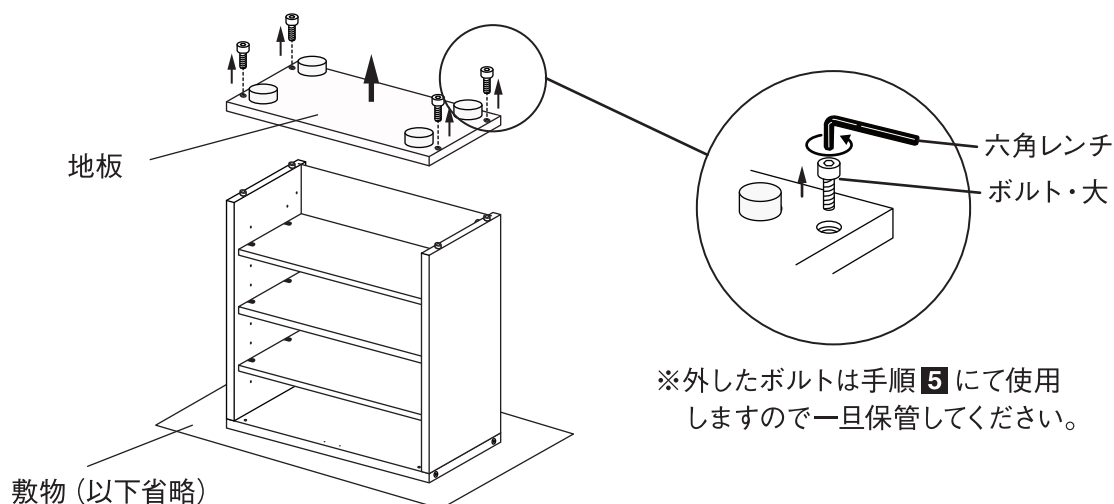
棚板の前面が、側板／中仕切りの前面より引っ込んだ位置になる様に、棚板の向きを変えてください。

※棚板の取付け方はハイタイプ基本セットに付属の「組立・取扱説明書」を参照してください。



2

敷物などの上にスタッキングキャビネットを、地板上にして置き、基本セットに付属の六角レンチを使ってボルトを外し、地板を取り外してください。



※外したボルトは手順5にて使用しますので一旦保管してください。

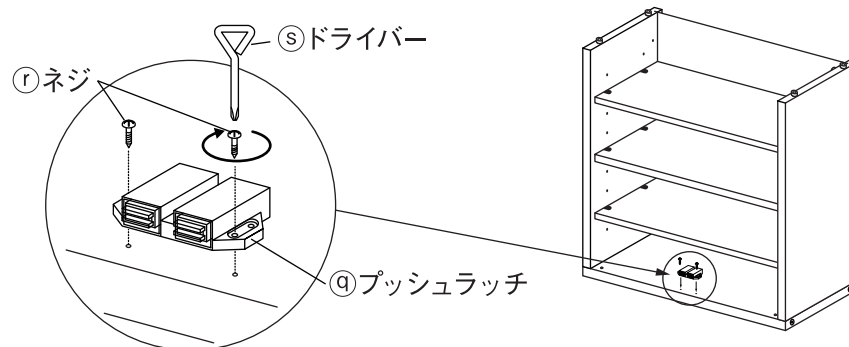
組立方法 (つづき)

オーク材 ウォールナット材 共通

ナット

3

⑨プッシュラッチを①ネジを使い、天板の前面中央付近にある2つの穴に⑤ドライバーを使って固定してください。



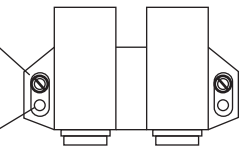
※⑨プッシュラッチの前側のネジ穴に①ネジをしっかり締めつけてください。



注意

前後にあるプッシュラッチの固定用の穴のうち、前側の穴2ヵ所を使って、①ネジにて固定してください。まちがえた場合、木製扉を正しい位置で閉じる事ができなくなります。

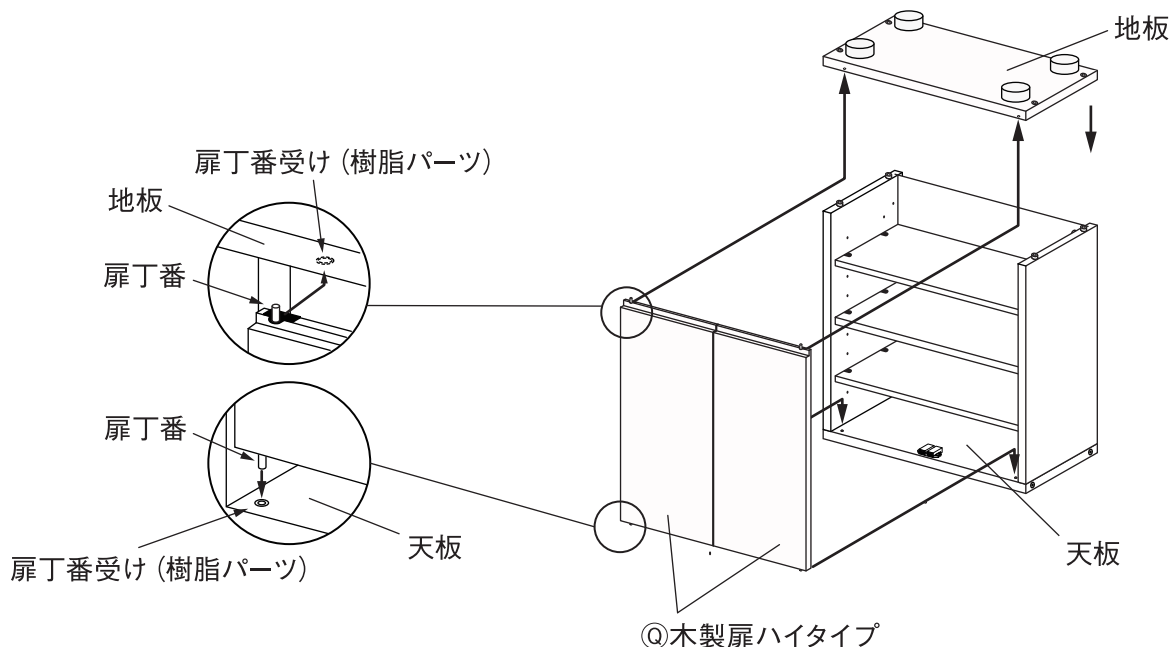
※こちらの穴は使いません。
(別売のガラス扉専用)



前側の穴を使って
固定してください。

4

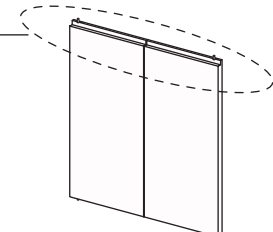
⑩木製扉ハイタイプの扉丁番を、プッシュラッチを取り付けた天板と、地板の丁番受け（樹脂パーツ）に差し込みながら、地板を取り付けてください。



注意

木製扉ハイタイプを取り付ける際は、手掛けのある方を上にして取り付けてください。

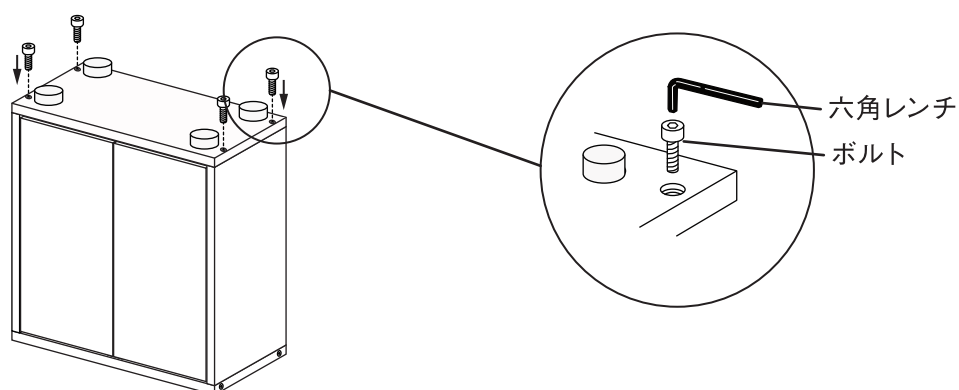
手掛け



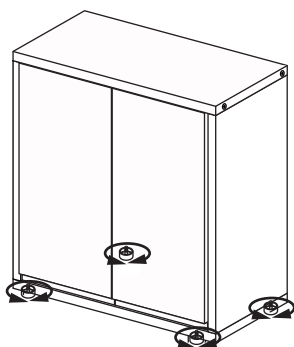
ナット

5

木製扉ハイタイプがしっかり取り付けられていることを確認し、手順 **2** で外したボルトにて地板を固定してください。

**6**

- ① 本体をひっくり返し、脚が下になる様にして、所定の場所に設置します。
- ② 商品にガタツキがおきない様に、脚をゆるめてねじれや傾きを調整してください。

**完成**

木製扉ハイタイプの取り付け状態を確認して、ズレていた場合は11ページ 手順 **7** を参考にして、扉丁番の取り付け位置を変更しながら、ズレを調整してください。

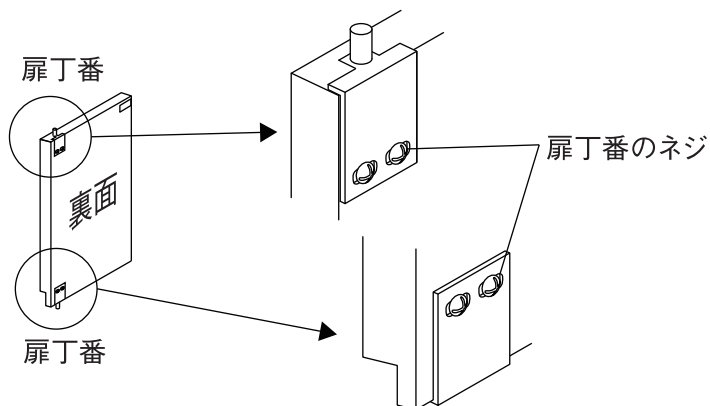
7

扉丁番の位置を調整してください。

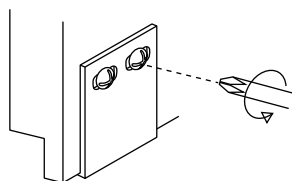
●扉丁番の取り付け位置の調整方法



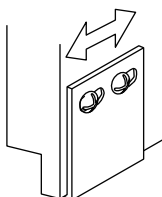
扉丁番のネジをゆるめますので木製扉ハイタイプの位置が不安定になり、外れてケガをするおそれがあります。作業の際はしっかりと木製扉ハイタイプを押さえながら作業してください。



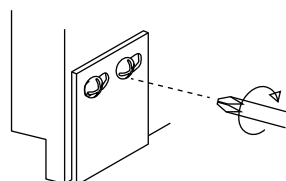
①扉裏面の上下の扉丁番のネジ各2本をドライバーを使って少しゆるめてください。



②扉を左右に調整してください。



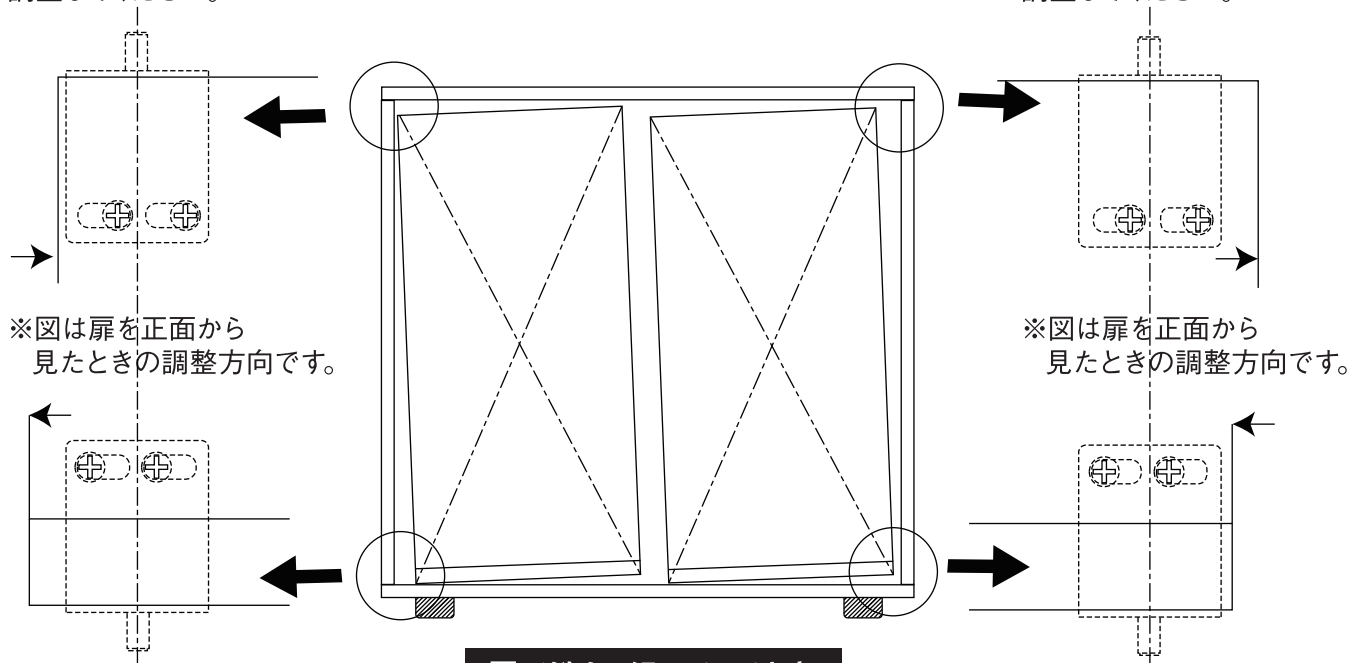
③ネジ2本をしっかり締めてください。



●調整の参考例

左扉上側を向かって右側に調整してください。

右扉上側を向かって右側に調整してください。



※図は扉を正面から見たときの調整方向です。

※図は扉を正面から見たときの調整方向です。

左扉下側を向かって左側に調整してください。

右扉下側を向かって左側に調整してください。

扉が斜めに傾いているとき

※イラストは幅82.5cmハイタイプ基本セットです。

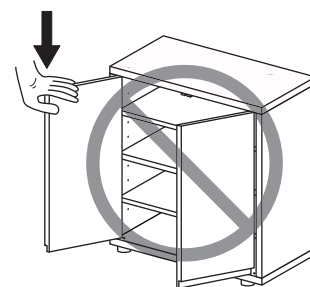
※図と反対に扉が傾いている場合は扉を逆方向に調整してください。

ご使用方法

お取り扱い上の注意



木製扉ハイトイプを開いた状態で手をついて立ち上がる、ぶら下がるなどの無理な力を上からかけないでください。
木製扉ハイトイプの破損や本体の転倒により破損やケガのおそれがあります。



移動について

●組み立てた状態で少し動かす場合

- ①組み立て後の移動は必ず収納物を取り除いてから2人以上で左右から側板部分をしっかりと持って移動してください。
- ②床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。

●引っ越しなどで運ぶ場合

引っ越しや部屋をまたぐような移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。
パーツが変形したりボルトがゆるんだりして、商品が破損しケガをするおそれがあります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

以下の点について、定期的に点検をしてください。

- 破損変形した状態では使用しないでください。
- 扉丁番及びプッシュラッチのネジや取付け部にゆるみやグラツキがないかを点検してください。
ゆるみやグラツキを発見した場合は、直ちに工具を使ってゆるみがなくなるまでしっかりと締め直してください。
- 点検により破損箇所を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。
そのままご使用を続けた場合、変形や転倒等で収納物の破損やケガをするおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

汚れについて

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。かたい布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾拭きで十分です。
- 汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長時間、接触させておくと変色したり表面がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。

ご使用に際して

天然木製品についてのおことわり

- 本製品は天然木（突板）を使用しているため、木目や色合い等、天然木特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。
 - ①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。
どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因になります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
ホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因物質の一つと言われています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建設資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください



注意

家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空气中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は、特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の湿度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をお勧めします。

- 化学物質に敏感な体質のお客様へ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく発散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談ください。
- 無印良品の家具は、梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート※を入れて出荷しています。
(※ホルムアルデヒド吸着・分解シート：アイシン精機(株)との共同開発)
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるためにホルムアルデヒド吸着シート・分解シートを入れてあります。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着シート・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。
- 収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シートのご案内
「収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シート」を別途販売しております。
ホルムアルデヒドは少しずつ放散され続ける場合がありますので、引出しなどの密閉された空間の場合は、継続してホルムアルデヒド吸着・分解シートのご使用をお勧めします。

製品仕様

品 名	スタッキングキャビネット・木製扉ハイタイプ (左右セット) ・オーク材
製 品 寸 法	厚み 21× 幅 384× 高さ 763mm (1 枚あたり)
製 品 質 量	約 5.5Kg
用 途	スタッキングキャビネット用木製扉
材 質	木製扉ハイタイプ : 天然木化粧繊維板 (オーク材突板 フラッシュ構造) 扉丁番 : スチール 表面加工 : 木製扉 アクリル樹脂塗装 : 扉丁番 エポキシ樹脂塗装
原 産 国	インドネシア

品 名	スタッキングキャビネット・木製扉ハイタイプ (左右セット) ・ウォールナット材
製 品 寸 法	厚み 21x 幅 384× 高さ 763mm (1 枚あたり)
製 品 質 量	約 5.5Kg
用 途	スタッキングキャビネット用木製扉
材 質	木製扉ハイタイプ : 天然木化粧繊維板 (ウォールナット材突板 フラッシュ構造) 扉丁番 : スチール 表面加工 : 木製扉 アクリル樹脂塗装 : 扉丁番 エポキシ樹脂塗装
原 産 国	インドネシア

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



0120-14-6404

受付時間 ■平日 10:00 ~ 21:00
■土・日・祝 10:00 ~ 18:00